



藤井たかひろ

# アイズ

Vol.8 (2015.10)  
住所：倉吉市天神町233-1  
Tel・FAX 0858-26-0230  
E-mail fujitakahiro@hb.tp1.jp  
http://mei25kami6.sakura.ne.jp/www/  
倉吉市議会議員 藤井隆弘

【アイズ】目線、合図・相図、愛ず 発行：藤井たかひろ後援会事務所 討議資料

## 9月議会を終えて

平成27年9月議会が終了しました。9月議会一般質問では、「くらしよし倉吉スカイ（住み続けたい、帰りたい、行ってみたい）作戦」をテーマにしました。倉吉市の現状評価をベースに、中心市街地活性化計画、倉吉版地方創生を踏まえ、住み続けたい、帰りたい、行ってみたいまちをイメージして質問しました。また、「くらしよし倉吉」が真に住みよいまちとなるための視点や提案を入れながら質問をしました。

しかし、質問時間の割にテーマが大きかったこともあり、やや消化不良の面がありました。「くらしよし倉吉スカイ作戦」について、今後の議会で質問を加えていこうと考えています。議案質疑では、平成26年度決算にかかわる内容や平成27年度補正予算に関連した事業についても審議されました。教育福祉常任委員会では、付託された認定、議案等について市職員より説明を受けるとともに、委員会採決に向けて審議をしました。

アイズは、定期的に議会報告や活動状況・考え等を載せています。アイズが「くらしよし倉吉」を元気に、「住み続けたい、帰りたい、行きたいまち倉吉」の一助となれば幸いです。

## 主な活動日誌(7月～9月)

- 7/9～11 長野・岐阜・愛知視察
- 14 7月臨時議会、議員懇談会
- 15 真庭市議会・倉吉市議会交流事業
- 19 地方創生フォーラム関金
- 14 上井地区老人クラブ総会
- 23～24 大分県大分市・豊後高田市視察
- 25 社五輪まつり
- 8/1 館野ひろし絵本原画展開会式  
倉吉打吹まつり開会式
- 6 上北条地区地方創生対話集会
- 12 教育福祉常任委員会協議会
- 18 定例議員懇談会
- 28 上井地区地方創生対話集会
- 31～9/25 9月定例議会
- 9/6 倉吉関金里見まつり
- 11 町内同和教育学習会
- 13 中心市街地活性化(中活)倉吉駅前エリアワークショップ
- 18 中心市街地活性化特別委員会
- 24 日本海政経懇話会講演会
- 27 上北条地区運動会 中活成徳エリアワークショップ

## 視察報告1

7月9日(木)～11日(土)

- (1) 岐阜県郡上市「歴史的風致維持向上計画によるまちづくり」
- (2) 長野県南木曾町「妻籠宿の保存と歴史的遺産を活用したまちづくり」
- (3) 岐阜県中津川市「馬籠宿地区のまちづくり」
- (4) 愛知県名古屋市中区「中心市街地における文化施設：愛知県立美術館」

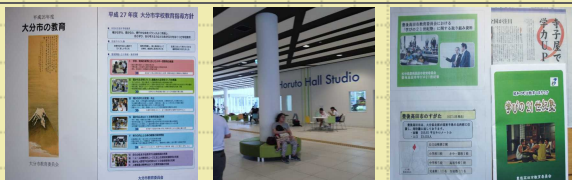


\*それぞれの地域で町並みを守り育てる努力を絶えずしていること、おもてなしの心や行動が視察を通じて感じました。倉吉は、町並み、自然、水、人、行事等総合力を大切にしたいと思いました。

## 視察報告2

7月23(木)～24日(金)

- (1) 大分県大分市「小中一貫教育、隣接校選択制」「ホルトホール大分(PFI)」
  - (2) 大分県豊後高田市「学びの21世紀塾事業」
- \*子どもたちの学びの力をつけるためには、学校・家庭・地域の連携が必要なこと、そして、何よりも指導力の向上が大切だと実感しました。大分県周辺のまちづくりも参考になりました。



## 姿勢作戦

■現場主義 ■情報公開 ■柔軟な思考 ■選択と集中 ■ブレない政治  
ふるさと倉吉を「す(住みたい)か(帰りたい)い(行きたい)」まちとするための「くらしよし倉吉 スカイ (SKY) 作戦」

## プロフィール

- 昭和51年3月 早稲田大学卒業、イトーヨーカドー入社
- 昭和57年4月～ 愛知県岡崎市をはじめに鳥取県中部の小学校教諭として勤務
- 平成11年4月～ 倉吉市教育委員会事務局勤務
- 平成16年10月 倉吉市立明倫小学校長、倉吉市立上北条小学校長
- 平成25年10月～ 倉吉市議会議員(教育福祉常任委員会委員)



大切にしたい3つの「C」 challenge: 挑戦 choice: 選択 & concentration: 集中

一般質問(主な内容)

答 弁、今後の姿勢

くらしよし倉吉スカイ(住み続けたい、帰りたい、行ってみたい) 作戦

地方創生とくらしよし倉吉まちづくり

- 「安心度全国1位」の評価も含めて倉吉のまちを市長はどう分析されているのか。
- 地方創生市民対話集会の参加者数は?
- 集会やアイデア大募集での主な意見は?

- 市のアピール材料でもある。数字でなく、市民が安心して暮らせる実感が大切
- 13地区で484人、1会場平均37人の参加。
- 共通項として「保育料が高い」「企業誘致を」「婚活・お節介を」「農業振興」等があった。

中心市街地活性化基本計画について

- 計画及び事業の進捗状況は?
- 市や協議会の取組や会議で話し合われたことに関しての情報提供は十分だと考えるか?
- 目標達成のための手立てと見通しは?
- 市民への啓発と力強い取組の推進を期待する。

- 新しい民間事業7事業が動いている。現在は調査事業であり、事業内容が精査されていく。
- 不十分だという指摘もある。ホームページやメールでの情報発信、意見交換に努める。
- 事業の具体化、事業の掘り起こしが必要。

倉吉流の地方創生について

- 倉吉市の地方創生の基本的な考え方について
- 主要な施策の柱立てについて問う。特徴的なこと、これはというポイントは?
- 対話集会意見等も取り入れた計画を期待する。

- 基本は人を大切にする「人財の育み」である。
- 現状では、これを重点ということはない。今後、倉吉の特徴を打ち出していくようにしたい。



<一般質問>

「住み続けたいまち倉吉」について

- 防災、避難所について。避難所の設置基準は?
- 台風11号発生時に開設した市内の避難所(上灘、関金、明倫地区)の適用性は適切だったのか?
- きちんとした情報提供と適切な対応を望む。

- 避難所は、災害対策基本法施行令に定めがある。地震・津波には全てOK、洪水・土砂災害は△もある。
- 上灘公民館は洪水(台風)に対し△だった。上灘地区では、一時避難所の変更も必要かなと考えている。

子育てのまちについて

- 標準階層で近隣町と保育料を比較すると?
- 県内の保育料にかかわる支援策は?
- さらなる子育て支援(保育料軽減策)は?
- 子育てをするための保育料は大きな要素、予算を工夫して対応を望む。

- 中心となる第5階層で倉吉市22500円(近隣町20200円~25000円:3歳児以上)である。
- 県内の全市町村が9月以降第3子以降は保育料は無償となる。三朝町は第2子は無償、琴浦町は世帯の第2子は保育料は半額となる。
- 年間2億2千万円の持ち出し(国基準との比較)である。第2子の無償化で1億円、第1子の無償化で1.4億かかる。国へも要望していく。

教育のまちについて

- ハード面の整備(トイレの洋式化、普通教室のエアコン、教室廊下の仕切り)の進捗状況は?
- 倉吉市の児童生徒の数字でわかる学力状況は?入門期の学力をはかるものはあるのか。
- ふるさと教育の実施実施、子供達の実態は?
- ・子供達がふるさとを大切にするため、倉吉郷土かるた等を取り入れてみたらどうか?

- トイレの洋式化現在40%、耐震化改修とあわせて整備。仕切りは来年度関金小で工事予定。
- 全国学力調査結果では、国語・算数・理科とも全国平均よりよい。本年度より、1~6年まで国語・算数の診断テストを市の予算で実施する。
- 「地域行事参加」「ふるさとを大切にする」点は好ましい結果である。故郷かるたについては小学校の校長会と相談しながら考えてみたい。

「帰りたいまち倉吉」ふるさととひとをつなぐ

- 若者の雇用、ミスマッチを解消する手立ては?
- 若者がUターンできる仕組みづくりについて
- 給付型の奨学金の創設について
- 定年前後世代ふるさと帰り支援と活用について
- ・働く意欲及び能力や技術を持つ人の活用
- ・ネットワークづくり 情報発信や説明会開催
- 税金が高い?土地が高い?という理由で、近隣町から通っている人が沢山いる。「ふるさととひとをつなぐ住環境整備」として、空き家・空き地の活用とあわせ、格安な土地(市有地)の提供を考えたらどうか。
- 鳥取県、倉吉市のよさをPRし、居着いてもらうことが大切である。

- ミスマッチをなくすため企業情報をきちんと提供する。定住機構の情報を活用する。
- ハローワーク情報以外に、市が独自に入手した情報も提供できるようになった。
- 企業の求める人材は多様。県は「県未来人材育成基金」を創設した。
- 定年前後の人材活用、情報ネットワークづくりについては、どんな取組ができるか勉強してみたい。
- 一つには空き家の活用がある。できるだけ利用しやすい土地の確保が必要。市有地の活用については検討してみたい。湯梨浜などは地価が高くなっている。市内でも地価の安い地域もある。情報を出していくことが大切である。

一般質問

答弁、今後の姿勢

「行ってみたいまち倉吉」について

○観光面でどんなまちをコンセプトにしている？

○市内で観光客が多く訪れている場所は？

○観光客のターゲットは？  
年齢、性別、地方別、  
外国人観光客



打吹玉川伝建群地区

○訪れた観光客の声は？

○たからや跡地観光駐車場の活用は？  
駐車場からのルート 見どころづくり

○インバウンド（外国人観光客）への対応は？  
・免税店・銀聯カード・料理や宿泊施設  
・ホームページ・パンフレット・看板・SNS

○広域観光（中部地区・真庭市）への取組は？

○倉吉の強みである「自然、水、食、祭」等を活かし、歴史的まちづくりを取り入れたらどうか。

「くらしよし倉吉の維持・発展」に関連して

○財政面の課題などもあるが、市職員の働きぶりが大切。概ね真面目な働きぶりであるが、  
・「財政的に無理です」という場面や発言  
・情報や先進事例にやや疎い面がある気がする。  
先進事例に学び、倉吉市政に活かすことも大切。

○「歴史のあるまち」「白壁土蔵群を中心とした古い町並み」「いやし・懐かしさ」  
○白壁・赤瓦59.7万人、赤瓦1号館、20世紀梨記念館、関金湯命館の順  
○誰でも。特に決定権を持つ女性をターゲット  
・地域は、大阪、兵庫、東京、京都の順に多い。  
・海外は5割が韓国。台湾、香港等も多い。  
○観光ガイドやインターネットによると  
・ちょうどよい規模でまち歩きしやすい。  
・落ち着く 情緒がある  
・町並みがどこか懐かしい。レトロ感がある  
・バスのアクセスが今一 トイレが不便  
○当面は第2駐車場。有効活用も考えたい。  
魅力あるルート（彫刻プロムナード、玉川沿い、バス通り）づくりもしていかなければならない。  
○対応に取り組んでいるがまだ不十分  
・免税店4カ所、銀聯カード対応6カ所。  
・ホームページ：英・中・韓対応（マイス協会）  
・パンフレット、看板等の取組はしている。  
・SNSはあるが、多言語化はまだ未対応。  
○周辺の資源とあわせていくことでより魅力的な周遊コースとなる。梨の花温泉郷とも連携してやっていきたい。  
○事業を使って何をすることが大切。交付金のかさ上げ措置もある。勉強させていただきたい。

議案質疑

答弁、今後の姿勢

公式ホームページ更新業務事業

○「CMS更新業務」とは具体的な内容は？  
ユーザーにとっての変化、利便性向上はあるか。  
課によって内容や更新に差があるようだが……

道路維持（建設）事業

○事業の目的、新しい点等についてお尋ねする。  
事業への要望が多くなっている。きちんと対応できる体制をつくって欲しい。



議案質疑

倉吉市個人情報保護条例の一部改正

○改正の趣旨と第2条「特定個人情報」「保有特定個人情報」についての説明をお願いします。

○第31条の2「保有個人情報の提供先への通知」について説明をお願いします。

○ホームページの管理システムの改善。ユーザーにとってもより見やすくなる。各課のホームページの更新がスムーズにできるようになる。

○自治会などの要望により、道路や排水路などの工事にかかわる原材料や機器の借りあげをする。本年度から、道路の樹木の伐採や排水路等も対象となった。  
職員体制も課内、部内で調整し、17業者に依頼して確保している。

○マイナンバー法の改正に伴うものである。マイナンバーと結びつけた「個人情報」を「特定個人情報」という。  
○大震災等で被災者が移動した場合、その情報を使用することである。

平成27年9月定例会の主な議案等

態度

認定 平成26年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について  
議案 平成27年度倉吉市一般会計補正予算（第4号）  
議案 倉吉市個人情報保護条例の一部改正について  
議案 倉吉市手数料条例の一部改正について  
議案 財産の処分について  
議案 財産の処分について  
議案 功労表彰について  
議案 教育長の任命について



採決

賛成  
賛成  
賛成  
賛成  
賛成  
賛成  
賛成  
賛成

## 議員活動

### 2年間を振り返って

議員活動には、諸会合や諸行事への参加をはじめとした日常活動もありますが、議会活動を通して市政をチェックすることも重要な仕事です。市議会議員となって2年間、くらしよし倉吉を元気にするために、5つの作戦①財政ヘルシー作戦②未来キラキラ作戦③魅力アップ作戦④スマート作戦⑤リフォーム作戦として取り組んできました。一昨年(12月)議会から今年(6月)議会(9月)議会については2・3面に掲載)までの主な質問質疑と対応状況等です。

| 議会期名   | 質問・質疑   | 答弁・対応状況等   |
|--|---|--|
| <b>倉吉財政ヘルシー作戦・倉吉スマート作戦</b>   |   |  |
| 2512<br>2603<br>2603<br>2612<br>2706   | ○第11次総合計画の評価、取組みの公表を<br>○意識調査のスピーディな分析・公表を望む。<br>○実績・事業評価の予算編成への取り入れを。<br>○市民に分かる予算と情報提供：わかりやすい予算書で会合で説明、配布してはどうか。  | ○事務事業評価一覧をホームページで公表<br>○改善された(9月に当年度調査分公表)<br>○決算報告中に決算ベースの事業シート配布<br>○市が自治連合会総会で資料を使って説明  |
| <b>倉吉魅力アップ作戦</b>   |   |  |
| 2603<br>2706<br>2609<br>2609<br>2612<br>2706<br>2703<br>2706   | ○倉吉駅周辺の整備、まちづくり<br>・周辺道路 駅北12街区<br>・歩いて買い物できるコンパクトシティ<br>○産業振興と人材育成 ・給付型奨学金新設<br>・市出身学生等への情報・企業行政人材育成<br>○中心市街地活性化によるまちづくり<br>・伝建群地区から明倫地区：回遊ルート等<br>・上井地区：農産物等直販所、電線地中化等<br>○鳥獣害総合対策からイノシシ等を使つてのビジネス、倉吉版地方創生の目玉に。<br>○県立美術館誘致は県等の動きを把握し、市の方針を詰めていくことが必要ではないか。  | ○上井地区を含む195haが国の「中心市街地活性化基本計画」に基づき認定承認された<br>○高校の同窓会や県定住機構等とのタイアップ 総合学習やインターンシップ等<br>○中心市街地活性化法による計画(小川記念館、駅前ファーマーズマーケット等)が認められ調査活動がはじまった。<br>○鳥取中部イノシシ産業化プロジェクトとしての動きがある。地方創生の中で検討。<br>○県の状況に応じて、適切に対応する。ぜひ中部にというスタンスを大切にす。   |
| <b>倉吉未来キラキラ作戦</b>  |   |  |
| 2512<br>2706<br>2706<br>2606<br>2612<br>2606<br>2703<br>2512<br>2606<br>2606<br>2612<br>2612<br>2706 | ○学校の環境整備推進について<br>・エアコン、洋式トイレの整備を望む。<br>・教室と廊下の仕切り設置を(関金、河北小)<br>○学校、公立保育所の再編について問う。<br>・学校耐震化・保育、教育の質の確保を望む。<br>・財政面も含めた総合的論議を<br>○教育委員会制度改革 総合教育会議<br>○土曜授業の実施について問う。<br>○入門期の学力実態把握、国語・算数診断テストを活用したらどうか。<br>○河北中学校のグラウンド状況が悪い。改善を望む。<br>○金管バンドの指導は、市としての対応が望ましい。無理なら指導者への支援を。<br>○放課後児童クラブは、対象が全児童となる。児童数の多い学校では対応ができるか。<br>○看護大・鳥取短大充実のため、中部地区受験生のためにセンター試験に参加、実施は？ | ○学校の耐震化が優先(教育長答弁)<br>○洋式トイレは37%→48%(27年度末)に<br>○関金小は平成28年度に設置予定。<br>○耐震工事と再編は切り離して行う(市長)<br>○保育環境の質という点からも再編は進めなければならない(市長)仮に財政的に負担が増えても再編は進めなければならない(教育長)<br>○改選時における所信表明の実施(H27.9月)<br>○中学校1学期(年5回)、小学校2学期(年3回)より、ふるさと学習を中心に開始。<br>○平成27年度予算で小学校1年から6年生まで国語・算数診断テストの予算がついた。<br>○平成26年9月議会で補正予算可決、平成27年繰越でグラウンド改修を行った。<br>○平成27年度「放課後子ども教室推進事業」として対応(予算がついた)<br>○河北・小鴨・上灘(平成27年度)、西郷(平成28年度)に新規開設。<br>○平成28年度から実施の予定と聞いている。市としてもお願いをしていきたい。(市長) |
| <b>倉吉リフォーム作戦・その他</b>   |   |  |
| 2606<br>2603<br>2703   | ○投票率向上と投票区の見直し<br>○市内の公共交通の利用状況・補助金<br>○市の現状と地方創生 総合戦略等   | ○期日前投票所の増(パープルタウン、関金)、天神町・大平町は河北中から河北小へ変更  |

## 編集後記

アイズ8号を発行することができました。中心市街地活性化計画も動き始めました。倉吉版地方創生計画、第12次倉吉市総合計画といった市の根幹となる計画策定も進んでいます。藤井たかひろは「市民みんなで取り組むまちづくり」を大切に「くらしよし倉吉」発展のため努力してまいります。さらなるご支援・ご理解よろしくお願いたします。



やるき！本気！勇気！